

問1 明治政府が国民から兵士を確保するために発布した、満20歳以上の男子に兵役の義務を課した法令を何という？

1. 地租改正                      2. 徴兵令                      3. 学制                      4. 秩禄処分

問2 明治政府の新しい政策や税制度に対して、不満を持った農民たちが集団で起こした反乱や抵抗運動を何という？

1. 一揆                      2. 打ちこわし                      3. 強訴                      4. 逃散

問3 戊辰戦争の舞台となった、北海道にある都市の名前は？

1. 横浜                      2. 長崎                      3. 新潟                      4. 函館

問4 明治政府が、欧米列強の植民地化を防ぎ、独立を維持するために掲げた国家政策を何という？

1. 廃藩置県                      2. 富国強兵                      3. 殖産興業                      4. 文明開化

問5 19世紀後半、欧米列強がアジアに進出する中で、日本が維持しようとした国家の状態を何という？

1. 自治                      2. 独立                      3. 連邦                      4. 統合

問6 明治政府において、初代の内務大臣にあたる官職に就き、殖産興業を推進した役職を何という？

1. 内務卿                      2. 太政大臣                      3. 参議                      4. 右大臣

問7 「天は人の上に人を造らず」という一節で始まる、福沢諭吉が執筆した啓蒙書を何という？

1. 福翁自伝                      2. 明六雑誌                      3. 西洋事情                      4. 学問のすゝめ

問8 地租改正の際、土地の所有者に発行され、所有権を証明するために使われた書類を何という？

1. 秩禄処分                      2. 地券                      3. 徴兵令                      4. 学制

問9 明治新政府が旧幕府軍との戦いに勝利し、全国を統一した一連の内戦を何という？

1. 戊辰戦争                      2. 西南戦争                      3. 日清戦争                      4. 日露戦争

問10 近代的な工場や産業の現場で、専門的な技能を用いて生産や開発を指導した人を何という？

1. 教育者                      2. 技術者                      3. 軍事顧問                      4. 宣教師

問11 明治初期、西洋の生活様式や文化が取り入れられ、急速に社会が近代化した風潮を何という？

1. 元禄文化                      2. 国風文化                      3. 化政文化                      4. 文明開化

問12 地租改正において、地租（税金）を決定する際の基準とされた土地の価格を何という？

1. 納税額                      2. 収穫量                      3. 地価                      4. 地租率

問13 明治天皇が神々に誓う形で示し、政治の基本方針とした文書を何という？

1. 大日本帝国憲法                      2. 政体書                      3. 五箇条の御誓文                      4. 五榜の掲示

問14 地租改正などの重い税負担に苦しむ農民が、明治政府に対して起こした抵抗運動を何という？

1. 革命                      2. 一揆                      3. 政変                      4. 内乱

問15 1871年からの身分制度の廃止により、かつての武士・農民・職人・商人の区別がなくなったことを何という？

1. 地租改正                      2. 四民平等                      3. 廃藩置県                      4. 学制発布

問16 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？

1. 1867年                      2. 1871年                      3. 1869年                      4. 1868年

## 答え合わせ・解説

問1	答え 2 徴兵令	1873年に出されたこの法令により、満20歳以上の男子は兵役の義務を負うことになりました。これにより、武士だけが戦う時代は終わり、国民皆兵の体制が整えられました。
問2	答え 1 一揆	これらの急激な社会変革に対し、農民たちは「一揆」を起こして学校を焼き払ったり、役所を襲撃したりして不満を表明しました。特に新制度導入直後の混乱期には、各地でこうした抵抗運動が多発しました。
問3	答え 4 函館	
問4	答え 2 富国強兵	富国強兵は、近代的な産業を育てて税収を増やし、強力な軍隊を持つという政策です。この方針に基づき、地租改正による財源確保や、官営模範工場の設立、徴兵制の実施などが強力に推進されました。
問5	答え 2 独立	明治政府にとって最大の目標は、国家の独立を守り、欧米諸国と対等な立場に立つことでした。そのために、政治、経済、軍事のすべてにおいて近代化を急ぎ、西洋の新しい知識や技術を積極的に取り入れました。
問6	答え 1 内務卿	1873年に設置された内務省の長官を内務卿と呼びます。初代の内務卿には大久保利通が就任し、殖産興業政策を強力に推進しました。このポストは後の内閣制度における内務大臣へと引き継がれました。
問7	答え 4 学問のすゝめ	『学問のすゝめ』は、福沢諭吉が人々に平等と学問の重要性を説くために著した書物です。「天は人の上に人を造らず」という言葉で有名で、人間は生まれながらに平等であり、自らの知性を磨くことで独立した個人となるべきだと説きました。
問8	答え 2 地券	1873年の地租改正で、政府は土地所有者に地券を交付しました。これに基づき、地価の3%を現金で納税する仕組みとなりました。この制度は、税収を予測可能にする画期的なものでした。
問9	答え 1 戊辰戦争	1868年の鳥羽・伏見の戦いから始まり、東北地方、最後は北海道の箱館まで続いた内戦を指します。近代的な軍制を整えた新政府軍が、旧幕府の残存勢力を次々と制圧しました。この戦いを通じて、日本は武家による封建制から、天皇を頂点とする近代的な統一国家へと大きく舵を切ることになりました。
問10	答え 2 技術者	彼ら技術者は、官営模範工場などで日本の作業員に最新の機械操作や設計技術を教えました。理論だけでなく、実地での教育を行うことで、日本における工業化の基礎を築く役割を果たしました。
問11	答え 4 文明開化	服装、髪型、食生活が変化し、レンガ造りの建物や新聞、郵便制度が登場しました。特に「学制」の施行や「太陽暦」の採用により、国民の生活や意識も近代的に変わっていきました。
問12	答え 3 地価	明治6年（1873年）の地租改正により、土地の生産性を評価して地価が決定されました。この地価を基に、土地の所有者が地価の3%を現金で納税する仕組みが確立されました。これにより、豊作・凶作に関わらず政府は一定の収入を確保できるようになりました。
問13	答え 3 五箇条の御誓文	1868年に発表された「五箇条の御誓文」は、新しい国家建設の理念を明文化したものです。「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という一節は、広く意見を募り、合議によって政治を決定するという民主的な方向性を示した画期的な内容でした。
問14	答え 2 一揆	この重い負担に抗議して、全国各地で大規模な一揆が起りました。政府は、これら社会的な動揺を抑えるために、1877年に地租の税率を3%から2.5%に引き下げる措置をとりました。
問15	答え 2 四民平等	「四民平等」は、かつて区別されていた士農工商の身分をなくし、すべての国民を法的に平等に扱う考え方です。これに伴い、平民の姓を持つことや、居住や職業の自由が認められるようになりました。
問16	答え 2 1871年	1871年、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。従来の藩をすべて廃止して県を設置し、中央から知事を派遣することで、国家が直接国民を統治するシステムを確立しました。この改革により、江戸時代から続いた大名による領主制が完全に終わりを迎えました。